

# 日本バレーボール学会 第23回総会報告

## 2017年度事業報告

### 1. 第23回大会の開催

- ▽期日：2018年3月17日(土)・18日(日)
- ▽場所：名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス
- ▽テーマ：「東京五輪の先を見すえて」
- ▽内容：

- ・特別講演 「バレーボールと私」  
講師 大橋 正昭  
(愛知製鋼株式会社顧問・名城大学理事会名誉顧問)
- ・基調講演 「サッカー協会の育成と強化の取り組み」  
講師 山口 隆文(日本サッカー協会 副技術委員長)
- ・シンポジウム  
「Beyond 2020 若手育成を考える」  
シンポジスト  
矢島 久徳 (JVA男子強化委員長)  
中垣内 祐一 (男子日本代表監督)  
植田 和次 (JVAプロジェクト・コアディレクター)  
藤田 高教 (JVAプロジェクト・コアジェネラルマネージャー)  
本多 洋 (男子U-19日本代表監督)
- ・オンコートレクチャー  
「機器を用いたフィールドテストおよびトレーニング」  
山田 雄太(大同大学)  
石垣 尚男(愛知工業大学)  
永田 聡典(中京大学)
- ・一般研究発表 ポスターセッション 23件
- ・参加者 約130名
- ・第23回総会

### 2. バレーボールミーティングの開催

- ▽期日：2017年7月29日(土)
- ▽場所：富山県総合体育センター アリーナ
- ▽内容：
- ・講義：実技1「なぜエンジニアリング・アプローチなのか？」  
・「できる=動作感覚をつかむ」とことと過程  
・「試行錯誤」が成り立つために必要なものと指導者の役割  
講師 三村 泰成(鶴岡工業高等専門学校)  
布村 忠弘(富山大学)
- ・講義：実技2「バレーボールの各基本技術における『試行錯誤』-1」  
(1)バレーボールの動作原理  
(2)つかむべき感覚と、その感覚をつかむために必要な試行錯誤  
①オーバーハンドパス, ②アンダーハンドパス  
講師 縄田 亮太(愛知教育大学)  
三村 泰成, 布村 忠弘
- ・講義：実技3「バレーボールの各基本技術における『試行錯誤』-2」  
③スパイク, ④ブロック, ⑤ジャンプ

- 講師 三村 泰成, 布村 忠弘
- ・講義：実技4「戦術面における『試行錯誤』」  
講師 三村 泰成, 縄田 亮太
- ・参加者：157名

### 3. 「バレーボール研究」の発刊および発刊準備、「ニュースレター」の発行

- ▽2017年06月30日付  
バレーボール研究19巻1号発刊  
原著論文3編, 実践論文1編, 研究資料3編
- ▽2018年06月30日付  
バレーボール研究20巻1号の発刊準備中
- ▽2017年11月01日付  
ニュースレターNo. 24 (WEB版) 発行

### 4. バレーボールに関する研究事業

- ▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
- ・日本バレーボール学会ホームページ上で会員のみ公開中  
(要ID・パスワード)
- ▽調査研究補助
- ・縄田 亮太(愛知教育大学)  
研究テーマ「バレーボールにおけるキャッチの判断要素に関する研究」

### 5. 諸会議の開催

- ▽理事会
- ・第1回：2017年07月29日：富山県総合体育センター
- ・第2回：2017年11月18日：慶應義塾大学 日吉キャンパス
- ・第3回：2018年01月08日：慶應義塾大学 日吉キャンパス
- ・第4回：2018年03月17日：名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス
- ▽総会
- ・第23回：2018年03月17日：名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス

### 6. 日本体育学会第68回大会ランチョンセミナーでの発表

- (日本バスケットボール学会との協同)
- ▽期日：2017年9月9日(土)
- ▽場所：静岡大学
- ▽テーマ：文化としてのバレーボールの発展に向けて
- ▽演者：石手 靖  
(日本バレーボール学会理事長・慶應義塾大学)

### 7. その他諸事業の実施

- ▽役員選挙の実施
- ▽公式サイト等の運用と整備 (<http://www.jsvr.org>)
- ▽日本学術会議との連携
- ▽日本バレーボール協会との連携

## 2017年 決算報告

### 1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
繰越金	1,723,430	1,723,430	2016年より繰り越し
会費	1,500,000	2,119,692	@5,000×417名分(過年度分を含む) 学生会員@3,000×17名分(過年度分を含む)(UC手数料 -16,308)
大会余剰金	0	9,557	第22回学会大会:2,282 2017バレーボールミーティング:7,275
広告費	200,000	0	機関誌広告費
雑収入	1,000	6,796	預金利息・機関誌頒布
その他	0	0	
合計	3,424,430	3,859,475	

### 2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	500,000	335,168	諸会議経費、理事会・主要役員 会交通費補助
事務費	350,000	176,994	会費銀行振替関連経費、振込手 数料、事務用品、web運営費、HP 管理費(業者委託)、選挙管理費
通信費	200,000	189,945	郵送費、宅急便代等
大会補助費	600,000	600,000	2017バレーボールミーティング: 200,000、第23回大会:400,000
印刷費	100,000	0	学会封筒
機関誌発行費	750,000	662,360	バレーボール研究19巻1号 ニュースレター24号
委員会経費	280,000	197,733	総務0、渉外0、企画15,000、編集 182,733、文献データベース作成事 業0
調査研究費	300,000	150,000	調査研究補助150,000
予備費	300,000	50,000	日本体育学会ランチョンセミナー お弁当代
次年繰越金	44,430	1,497,275	
合計	3,424,430	3,859,475	

以上御報告申し上げます。 2018年3月11日

日本バレーボール学会  
総務委員会  
委員長 田中 博史 印略

証拠書類等を監査の結果、以上の報告に相違ないことを御  
報告いたします。 2018年3月11日

日本バレーボール学会  
監事 柏森 康雄 印略  
廣 紀江 印略

## 2018年度 事業計画

### 1. 第24回大会の開催

- ▽期日：2019年3月2日(土)・3日(日)
- ▽場所：山梨学院大学(スポーツ科学部棟 16号館)  
所在地：山梨県甲府市

### 2. バレーボールミーティングの開催

- ▽期日：2018年8月4日(土)
- ▽場所：福山平成大学  
所在地：広島県福山市御幸町上岩成正戸 117-1
- ▽テーマ：  
「自国開催の五輪後の育成環境 ～リオ五輪後の現状から～」

### 3. 「バレーボール研究」の発刊および「ニュースレター」の発行準備

- ▽バレーボール研究 20巻の発刊と 21巻発刊準備
- ▽ニュースレター No. 25 (WEB版) の発行

### 4. バレーボールに関する研究事業

- ▽バレーボール関係研究文献データベースの整備と運用
- ▽調査研究費助成

### 5. 会員情報の管理と名簿の整備(会員名簿は隔年で機関誌に掲載)

### 6. 公式サイトの管理・運営

### 7. 国際交流事業の推進

### 8. 学会25周年記念事業の企画立案

### 9. 諸会議の開催

### 10. 関係諸機関との連携

- ▽日本学術連合との連携
- ▽日本コーチング学会との連携
- ▽日本バレーボール協会との連携

### 11. その他

## 2018年 収支予算

## 1. 収入の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
繰越金	1,723,430	1,497,275	2017年より繰り越し
会費	1,500,000	1,700,000	@5,000×340名分(概数)
大会余剰金	0	0	
広告費	200,000	100,000	機関誌広告費
雑収入	1,000	2,000	預金利息・機関誌頒布
2017小計	1,701,000	1,802,000	
合計	3,424,430	3,299,275	

## 2. 支出の部 (円)

項目	金額		摘要
	予算額	決算額	
会議費	500,000	500,000	諸会議経費、理事会・主要役員 会交通費補助
事務費	350,000	300,000	会費銀行振替関連経費、振込手 数料、事務用品、web運営費・管 理費(業者委託)
通信費	200,000	150,000	郵送費、宅急便代等
大会補助費	600,000	600,000	大会、バレーボールミーティング等 の開催経費(大会400,000・バレー ボールミーティング200,000)
印刷費	100,000	100,000	学会封筒・資料等の印刷費
機関誌発行費	750,000	700,000	「バレーボール研究20巻1号」 発刊・ニュースレター発行
委員会経費	280,000	300,000	総務10,000、渉外10,000、企画 50,000、編集180,000、文献データ ベース作成事業50,000
調査研究費	300,000	300,000	調査研究補助費、プロジェ クト研究補助費
予備費	300,000	300,000	香典・弔電等慶弔費、国際会議 準備費等
2017小計	3,380,000	3,250,000	
次年繰越金	44,430	49,275	
合計	3,424,430	3,299,275	

## 事務局だより

本学会は、会員の皆様によるご協力の下、2018-2020年度体制がスタートしました。会長に2期目の河合学氏が選出されての新体制では、会員の皆様に支えられ、叱咤激励をいただきながら、より活発な学会活動が進められていくと思います。

3月に名城大学ナゴヤドーム前キャンパスで開催された第23回大会では、特別講演、基調講演、シンポジウム、オンコートレクチャー、23題の一般研究発表など充実したコンテンツが催され、金子美由紀実行委員長をはじめとしたスタッフのご尽力により、約130名の参加者が満足する2日間の研究大会を開催することができました。初日の手話同時通訳、2日目の体験型オンコートレクチャーなど新たな試みもあり、メイン会場はもちろんのこと、情報交換会でも美味しい食事を交えながらじっくりと会員間の交流を深めることができました。

さて、今年度の主な学会事業はバレーボールミーティングと第24回研究大会です。「2018バレーボールミーティング(8月4日開催)」は、福山平成大学(広島県福山市)にて「自国開催五輪後の育成環境～リオ五輪後の現状から～」をテーマに開催します。詳細につきましては学会HPの開催要項をご覧ください。多数のご参加をお待ちしております。また、2019年3月2・3日には、山梨学院大学(山梨県甲府市)にて第24回研究大会を開催予定です。このような学会活動におきましては、会員の皆様のご理解、ご協力が欠かせません。積極的に参加いただくとともに、学会の活動に多くのご意見をいただければ幸いです。

なお、住所変更・所属変更があった場合は、学会HPの登録情報変更フォームより送信して下さい(パソコンの場合、トップページ上部の「各種手続き」→「登録変更フォーム」→「変更する項目」を選択後、必要事項を入力)。また、機関誌が届いていない場合は、事務局までご連絡頂ければ幸いです。

学会事務局の所在地を、以下のように変更致しました。

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1

常葉大学高根研究室内

## 『編集後記』

1999年5月バレーボール研究第1巻が創刊されてから20年。今年も無事に第20巻を発刊することが出来ました。「バレーボールに関する理論・研究にも少なからぬ変化・多様化が認められ、これまでの研究の体系化の努力、相互の情報交換の場の設定等を通じて新たなバレーボール学の構築を目指すべきであろう」という発想から始まった日本バレーボール学会。本学会が発行する機関誌には、これまでに148編の論文等が投稿されてきました。我々、機関誌の編集に携わる者として、20年間の研究の蓄積が全国各地の指導者、プレーヤー、関係者に伝わることを望んでおります。

また先月、2018全日本男子登録メンバーが発表された。選出された34名の中には、10名のニューフェイスが名を連ねていました。2020年、さらには2024年のオリンピックへの強化を見据えてのことだと言われております。バレーボール研究においても、これからの5年、10年の間に多くの新しい研究者が投稿してくれることを期待しております。

今後もバレーボール研究の継続・発展には学会員の皆様の御尽力が欠かせません。研究活動へのさらなる追求と学会への積極的な参加をお願い致します。

(横矢 勇一)

## 総務委員会 (★委員長、☆副委員長)

★田中 博史, ☆湯澤 芳貴, ☆高根 信吾, 久保田 もか, 後藤 浩史, 廣 美里, 安田 貢

## 企画委員会 (★委員長、☆副委員長)

★松井 泰二, ☆吉田 清司, 朝日 健太郎, 板倉 尚子, 城 成人, 橋本 吉登, 濱田 幸二, 布村 忠弘  
石丸 出穂, 市川 智之, 小林 海, 篠村 朋樹, 永谷 稔, 福田 隆, 松井 弘志

## 渉外委員会 (★委員長、☆副委員長)

★杉山 仁志, ☆飯田 周平, 中西 康巳, 森岡 裕策, 勝俣 康之, 栗田 泰成

## 編集委員会 (★委員長、☆副委員長)

★横矢 勇一, ☆高橋 宏文, 内田 和寿, 小川 宏, 高野 淳司

## 日本バレーボール学会2018~2020年度役員構成

(敬称略、50音順)

名誉会長：遠藤 俊郎

特別顧問：朽堀 申二, 矢島 忠明

顧問：明石 正和, 川合 武司, 清川 勝行, 島津 大宣, 高橋 和之, 原田 智, 森田 昭子, 藤島 みち

会長：河合 学

副会長：黒川 貞生, 古澤 久雄

監事：柏森 康雄, 廣 紀江

理事長：石手 靖

理事：朝日 健太郎, 飯田 周平, 板倉 尚子, 内田 和寿, 小川 宏, 久保田 もか, 後藤 浩史, 城 成人  
杉山 仁志, 高根 信吾, 高野 淳司, 高橋 宏文, 田中 博史, 中西 康巳, 布村 忠弘, 橋本 吉登  
濱田 幸二, 廣 美里, 松井 泰二, 森岡 裕策, 安田 貢, 湯澤 芳貴, 横矢 勇一, 吉田 清司

バレーボール研究 第20巻 第1号

---

発 行 者 河 合 学

発 行 日 平成30年6月30日

発 行 所 日本バレーボール学会

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町6-1

常葉大学富士 高根研究室内

日本バレーボール学会事務局

Tel & Fax. 054-297-6264

e-mail : [jsvr.office@gmail.com](mailto:jsvr.office@gmail.com)

<http://www.jsvr.org>

事務局担当：高根 信吾（常葉大学）

印 刷 所 有限会社マキノ

---

